

# 大崎の夏



## カブト虫

## 相撲大会

7月22日(日)、総合体育館において第24回カブト虫相撲大会が開催されました。

県内外の約550人の子どもたちが自慢のカブト虫を持ち寄り熱戦を繰り広げました。

子どもたちに自然の大切さをしてもらおうと社会福祉法人愛生会が主催したもので、今年で24回目を迎えました。

競技は、クヌギの丸太の上で勝負する『相撲の部』、いかに早く走るかを競う『競歩の部』、1本の綱の上を渡り切る速さを競う『綱渡りの部』、カブト虫にミニカーを引かせる『力くらべの部』で勝負が展開されました。

子どもたちは「頑張れー」「行け！」と声援を送りながら取り組みを見守っていました。

